

教育・保育給付認定申請書兼保育園等利用申込書

※本書類では、認可保育園入園
申し込みは受け付けられません。

①家庭状況・希望保育園等

令和 年 月 日

練馬区教育委員会教育長宛て

保護者氏名

住所

転居予定住所

電話番号

第1連絡先

第2連絡先

令和7年(2025年)1月1日時点の住民登録地

令和8年(2026年)1月1日時点の住民登録地

世帯主

家族状況

同居(予定)の祖父母

祖父母の状況

希望順位

希望する保育園等

希望園名と園コード

締切日を過ぎて提出された申請書については、利用希望月を直近の締切日に間に合う月に読み替えます。

練馬区外の保育園等を希望する場合は、自治体名もご記入ください。

②保護者の状況

保育を必要とする理由 <small>(該当する項目全てに○を付けてください)</small>		母の状況			父の状況		
		1 就労 (内定を含む) 4 病気 7 求職	2 不存在 5 障害 8 就学	3 出産 6 介護・看護	1 就労 (内定を含む) 3 病気 6 求職	2 不存在 4 障害 5 介護・看護 7 就学	
就労 (内定を含む)	事業者 (会社)						
	育児休業取得 (予定) 期間	年 月 日 ~ 年 月 日 ※就労が理由で内定した場合、原則内定月中の復職が必要です。 重要事項確認票No.16をご確認ください。			年 月 日 ~ 年 月 日 ※就労が理由で内定した場合、原則内定月中の復職が必要です。 重要事項確認票No.16をご確認ください。		
	育児短時間勤務等を取得 (予定) している場合の 取得期間および勤務条件	年 月 日 ~ 年 月 日 月平均 日 時 分 ~ 時 分			年 月 日 ~ 年 月 日 月平均 日 時 分 ~ 時 分		
	単身赴任がある方のみ	赴任開始 (予定) 日: 年 月 日 赴任終了 (予定) 日: 年 月 日 赴任 (予定) 地: _____			赴任開始 (予定) 日: 年 月 日 赴任終了 (予定) 日: 年 月 日 赴任 (予定) 地: _____		
	申込締切日前 3 か月以内に退職および転職された方は、つぎにご記入し、前職の退職票もしくは退職証明書の写しをご提出ください。						
	退職前勤務先名						
	退 職 日			年 月 日			
不 存 在	理由	死亡・離婚・未婚・失踪・拘禁 離婚前提の別居・その他 ()			死亡・離婚・未婚・失踪・拘禁 離婚前提の別居・その他 ()		
	発生時期	年 月 日 (頃) から			年 月 日 (頃) から		
	出産要件について	出産要件期間中 (出産予定日の6週間前の月の初日から、出産日の翌日から起算して8週間を経過する月の末日まで) は、保育指数が24点で算定されます。この期間中に内定した場合、復職は不要です。 分娩予定日: 年 月 日					
	①a、①b、②のいずれかに ☑してください。 (求職中の方は記入不要)	<div><input type="checkbox"/> ① 産後休業終了後、育児休業を取得する → <input type="checkbox"/> a 産後休業終了後翌月以降も、育児休業を取得する → 出産要件期間終了翌月以降は就労要件で算定されるため、内定月中の復職が必要です。 復職を望まない方は、『利用申込取下げ書』の提出をご検討ください。 → <input type="checkbox"/> b 産後休業終了後、一旦育児休業を取得するが、同月中に復職する → 出産要件期間の最終月中に復職する場合は、最終月以降は保育指数が就労要件で算定されます。 入園月の末日までに復職し、『復職証明書』を復職後14日以内に提出してください。 (出産要件期間の最終月の前月までは、保育指数は24点で算定されます。)</div> <div><input type="checkbox"/> ② 産後休業終了後、育児休業を取得せず、直ちに復職する → 復職後14日以内に『復職証明書』を提出してください。利用調整時の保育指数は就労要件で算定されます。</div>					
	病名・障害名						
手帳の有無	無・有	身体障害者・精神障害者保健福祉手帳 (級) 愛の手帳 (療育手帳) (度)		無・有	身体障害者・精神障害者保健福祉手帳 (級) 愛の手帳 (療育手帳) (度)		
状況	・入院 (年 月 日から) ・通院通所 (月 回) ・自宅療養			・入院 (年 月 日から) ・通院通所 (月 回) ・自宅療養			
介護・看護	介護・看護を受ける人	氏名 (続柄:)			氏名 (続柄:)		
求職	求職活動状況	活動内容 (例: ㈱○○に○月○日に面接予定)					
就学	学校名	()			()		

海外出身の方はこちらもご記入ください (For everyone except for Japanese, please fill in the blank below)		
出身国 (From)	母 (Mother) : (出身) I`m from()	父 (Father) : (出身) I`m from()
日本語のレベル <small>(Please check ☐ in the box)</small>	母 (Mother) : <input type="checkbox"/> 読み書きできる <input type="checkbox"/> 会話できる / <input type="checkbox"/> 会話・読み書き両方できない 父 (Father) : <input type="checkbox"/> 読み書きできる <input type="checkbox"/> 会話できる / <input type="checkbox"/> 会話・読み書き両方できない	

備考欄 (後日提出する予定の書類がある場合等)	
(例: 母分の就労証明書、令和5年度分の父課税証明書を現在準備中です。)	
※提出予定と記入された書類については、原則不足の連絡はいたしません。	

※ 申込書を提出後、家庭状況や希望図に変更が生じた場合は、各月の申込締切日までに証明書、変更届等をご提出ください。
※ 記載内容と事実の相違があった場合、教育・保育給付認定および入園 (内定) を取消することがあります。

③確認事項

求職の状況（あてはまるもの1つに☑の上、ご署名ください）		母	父
教育・保育給付認定を受けた後に求職活動を開始し、指定の期間内で就労先を決定する予定である。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
現在会社訪問等を行っており、求職活動を具体的に行っている。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動内容 例：(株)〇〇に〇月〇日に履歴書を提出し、〇月〇日に面接予定。(株)△△に〇月〇日訪問予定。			
求職活動を理由に認定申請をする場合の注意事項 1 求職活動による認定期間は、最大3か月です。再申請を含め、求職活動要件で続けて認定することはできません。 2 就労先が決定した場合は、すみやかに就労（予定）証明書を保育課保育認定係へご提出ください。			
上記の注意事項を確認し、求職活動状況に相違ないことを申し立てます。 また、就労先（月12日以上、かつ1日4時間以上の就労）が決定した場合、速やかに就労（予定）証明書提出します。 認定期間内に就労（予定）証明書の提出がない場合、認定が終了することを了承します。			
令和 年 月 日 求職者氏名（自署） ※求職活動をしている本人以外の署名は無効です。			

	以下①～③の中ではまるもの1つに☑をしてください。 育児休業を取得したまま新たに認定を受けることができるのは、②または③の場合に限ります。 ※認定申請児本人のための育児休業が認定できません。
育児休業取得中の場合	<input type="checkbox"/> ①認定希望月の末日までに復職を予定している。 → 入園月中の復職が必須となり、復職できなかった場合は認定取り消しとなります。 復職後、区の指定する期限までに「復職証明書」をご提出ください。
	<input type="checkbox"/> ②育児休業の取得前から企業主導型保育施設を利用しており、育児休業取得中も同一の企業主導型保育施設を利用する。 → 「育児休業」を事由に認定します。
	<input type="checkbox"/> ③育児休業取得時に既に利用している保育施設・地域型保育事業等を3月末に 卒園 し、4月から企業主導型保育施設の利用を開始する。 → 「育児休業」を事由に認定します。ただし、卒園を伴わない転園（例：受入上限5歳児までの保育施設からの転園）や本園・分園間での進級制度がある場合（例：マーガレット保育園）は、認定できません。
	3月末までの利用施設名： 左記施設の利用開始日：

ひとり親に該当する場合	以下①・②の中であてはまるもの1つに☑をしてください。	
	<input type="checkbox"/>	①離婚、死別、未婚等によりひとり親である
	<input type="checkbox"/>	②離婚調停中、離婚裁判中、離婚協議中である
	【ひとり親として認定する場合の注意事項】 ・前提として、配偶者・パートナーと別世帯かつ別住所である必要があります。同住所である場合には、ひとり親として認定することができません。 ・単身赴任はひとり親には該当しません。	